

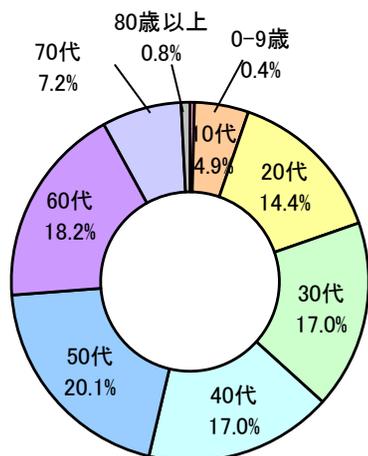
特別展「フランス人間国宝展」

アンケート集計結果

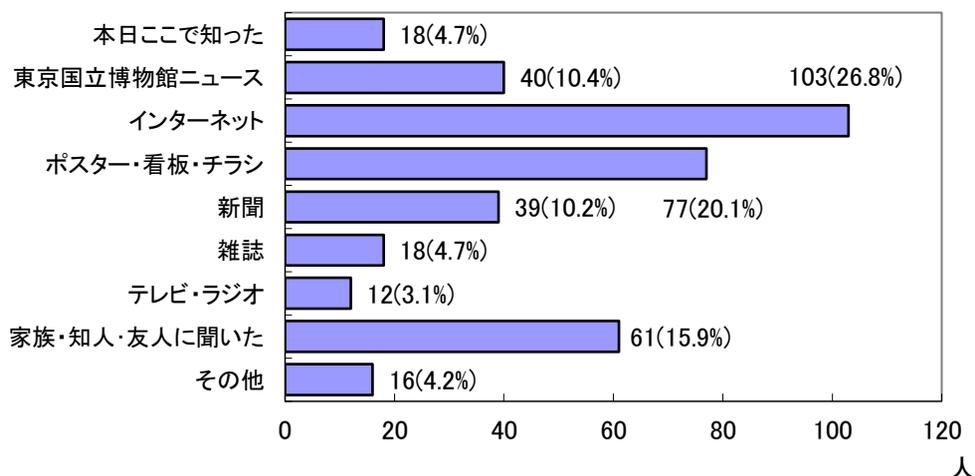
開催期間：平成29年9月12日（火）～11月26日（日）（67日間）

回答者数：289人（総入館者数：70,192人 アンケート回収率：0.41%）

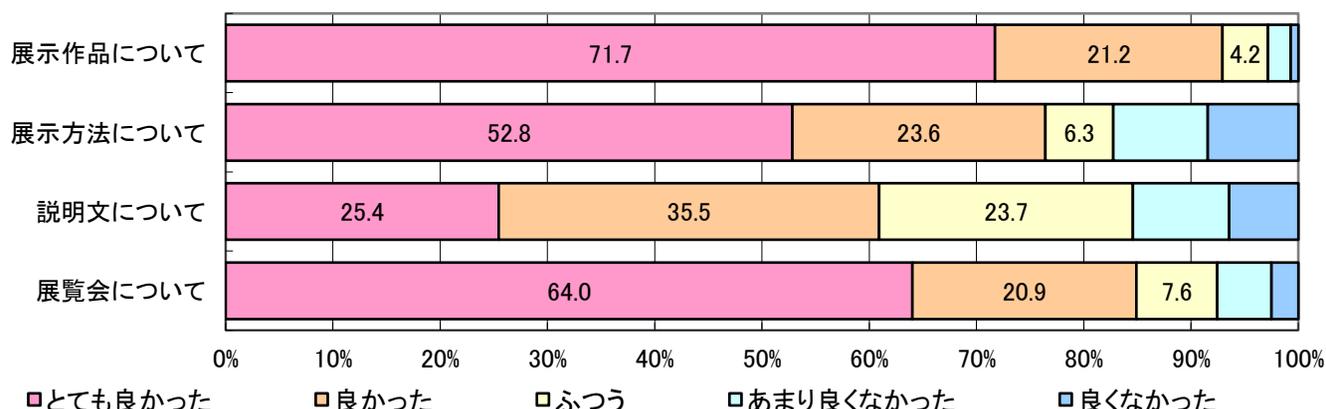
①アンケート回答年齢層



②認知経路（複数回答）



③展示に関する満足度



注：上記数字は以下の通り

④主な意見・感想

- ・展示会場入口の映像コーナーで職人の技巧がうかがえてとてもよかった。
- ・作品が会場の雰囲気と非常に合っていた。
- ・作品の近くまで寄ることができ、じっくり鑑賞することができた。
- ・作品名称がどこに書いてあるのかわからなかった。
- ・もっと伝統技法・工芸についての説明があれば、なお理解が進んだのではない

	あまり良くなかった	良くなかった
展示作品	2.1	0.7
展示方法	8.8	8.5
説明文	9.0	6.5
展覧会	5.0	2.5

(%)

フランス人間国宝（メートル・ダール／Maître d' Art）は、日本の人間国宝（正式名称 重要無形文化財の保持者）認定にならない、伝統工芸の保存・伝承・革新を旨として、フランス文化省により1994年に創設されました。本展は、この「メートル・ダール」の認定を受けた13名の作家と、まだ認定はされていないものの、素晴らしい作品を制作している2名、合計15名の作家を紹介する世界初の展覧会であった。本展には約7万人の方々にご来館いただきました。

アンケートの結果、展覧会に対して84.9%の方々から「とても良かった」「良かった」との好意的な意見をいただくことが出来ました。一方で、「会場内が全体的に暗すぎた」、「もっと講演会やワークショップががあるとよかった」などのご意見も寄せられました。

今後も、来館者からお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に、観覧環境のより一層の充実に努めて参ります。